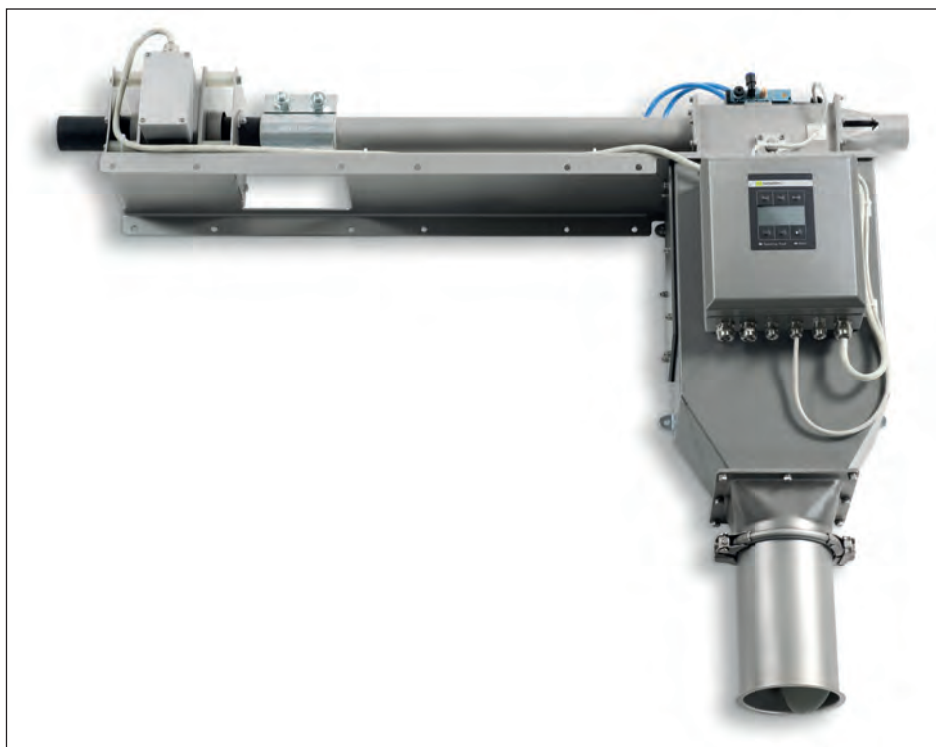


- 製品内に磁性金属・非磁性金属が埋め込まれている場合でも除去可能
- 高価な機械器具の損傷を減らし、機械の稼働停止を防止
- 製品の品質を確保
- 顧客からのクレームを防止
- 短期間での投資回収が可能



- ・ 振動や電磁ノイズに対して高い耐性を持ち、すべての金属に対して最高の検出感度を実現
- ・ 全てのユニットは仮組されており、簡単に取り付け可能；省スペースでコンパクトなデザイン
- ・ 製造の流れを妨げたり、輸送速度を低下させたりすることなく金属混入物を除去
- ・ 「クイックフラップ」除去ユニットにより良品の損失を最小限に抑制
- ・ シャッターバルブにより配管の空気漏れを防止
- ・ プリセットパラメータにより制御ユニットの操作が簡単
- ・ 組立式フレームにより、迅速かつ簡単に設置可能；設置位置(縦向き、横向き)についても現場で選択可能
- ・ Auto-Set(自動学習機能) または 手動での製品補正(固定設定不要)により、検査対象製品固有の伝導率に対する適応性が向上
- ・ 除去機構、接続部、除去フラップにステンレス(SUS304)を使用

機能

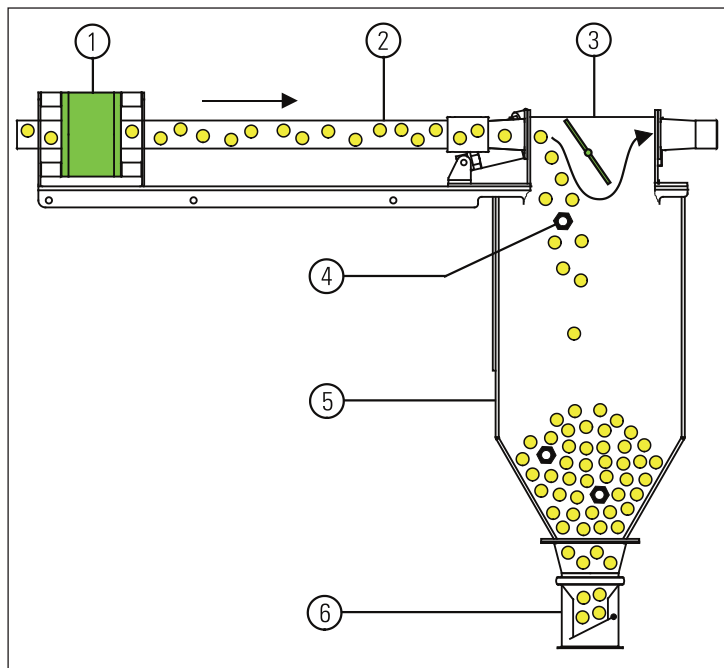
プラスチックの溶融工程において小さな金属片が混入すると、射出成形機、押出機、ブロー成形機の故障の原因となり、高額な修理費用が掛かることがよくあります。再生樹脂や粉碎材の加工工程ではこのような金属混入物の量が増加します。その結果、ノズルやフィルター、ホットランナーが詰まり、生産停止や納期遅延の原因となることがあります。

金属除去装置GFは射出成形機や加工機を保護するために、真空および圧送輸送配管で使用されます。この装置は、磁性金属や非磁性金属(鉄、ステンレス、アルミニウムなど)を全て検出し、製品に埋め込まれている場合でも検出が可能です。金属混入物は「クイックフラップ」除去ユニットを介して排出されます。



設置例：縦型配管に設置された金属除去装置GF(旧バージョン)

機能図表



①検出コイル ②検出管 ③除去ユニット ④金属混入物 ⑤回収トレイ
⑥シャッターバルブ(真空輸送配管に使用)

納品物

- ・検出ユニットおよび除去ユニットを備えた金属除去装置GF
- ・排出物用回収トレイ
- ・制御ユニットPRIMUS+

オプション/付属品

- ・表示灯
- ・異常デジタルカウンター
- ・空気圧モニター
- ・耐熱タイプ(最大140℃)
- ・アダプタープレート
- ・磁気分離装置SAFEMAG
- ・UL/CSA認証

用途

- ・押出機、射出成形機、ブロー成形機の機械器具保護

主な適用分野

- ・プラスチック業界